

令和2年度事業計画の取組状況について

項目	具 体 策	令和2年度事業計画 重点取組事項	令和2年度 取組実績	令和2年度 評価
I 府内全域の図書館をつなぎ、支援するとともに、協力して図書館サービスを展開します				
1 府内の各図書館とのネットワークの強化	(1) 総合目録ネットワークシステム(K-Libnet)の確実な運用と加盟機関の拡大	○総合目録ネットワークシステムの確実な運用《継続》 ○大学との相互貸借《拡充》 ▷ 花園大学、京都ノートルダム女子大学、京都橋大学との本格実施 ▷ 新規参加大学の検討・調整	○総合目録ネットワークシステムの確実な運用 ▷ 参加館 103機関(K-libnetによる相互貸借を実施) 府立、市町村26、京都市学・歴史館、ライハウス、大学12、高校50、特支11、センター ○大学との相互貸借 ▷ 花園大学、京都ノートルダム女子大学、京都橋大学との本格実施(R2年4月) ▷ 京都外国語大学試行開始(R2年12月) ○産官学プロジェクト ▷ 重複書誌データ除去システムをK-Libnetに組み込むことについて設計 ○相互貸借のための連絡協力車を週2回巡回 ▷ 回数 340回(府内4コースの合計) ▷ 冊数 相互貸借 52,642冊(内府立図書館分21,031冊) 学校支援セット 22,778冊(754セット) 機関貸出 4,599冊	4
	(2) 府内各大学との相互貸借の促進			
	(3) 共同研究等を通じたシステム改善と利便性の向上	○産官学プロジェクト《継続》 ▷ 総合目録における重複書誌データのクリーニングのための準備		
	(4) 府内の図書館との物流改善	○相互貸借のための連絡協力車を週2回巡回《継続》		
	(5) 職員の府内各機関巡回の維持・拡充	○市町村立図書館等への職員巡回《継続》 ▷ 年間2回・6コースを各2～3人、各訪問時間60分で巡回	○市町村立図書館等への職員巡回 ▷ 6コースを各2～3人、各訪問時間60分で巡回 10月実施・2月は新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受け中止	
2 市町村立図書館等への支援	(6) 市町村立図書館支援のための資料の充実	○市町村立図書館等支援のための資料の充実《継続》 ▷ 収集方針に基づいた資料の購入 ▷ 市町村立図書館等からのリクエストによる資料の購入	○市町村立図書館等支援のための資料の充実 ▷ 収集方針に基づいた資料の購入 貸出文庫購入冊数 4,023冊 ▷ 市町村立図書館等からのリクエストによる資料の購入 232冊 ○図書館運営に関する情報の積極的な収集と提供 ▷ 市町村立図書館等の職員巡回 10月実施 ▷ 市町村立図書館長会議を開催 7月3日 ▷ 市町村立図書館臨時館長会議を開催 2月19日(オンライン) ○市町村立図書館職員等の研修 ▷ レファレンス研修(初級) 9月3日(木)(参加31人 うちオンライン22人) ▷ レファレンス研修(中級) 12月10日(木)(参加22人) ▷ 市町村立図書館を会場とした出前研修の実施(5回) 本の修繕: 伊根町コミュニティセンターほっと館図書情報室 10月2日(金)(参加10人) 宇治市中央立図書館 10月22日(木)(参加21人) 長岡京市立図書館 12月1日(火)(参加16人) レファレンス:与謝野町立図書館 10月29日(木)(参加16人) 複写における著作権:城陽市立図書館 10月29日(木)(参加35人) 講師:国立国会図書館関西館職員	5
	(7) 図書館運営にかかる情報の積極的な収集と提供	○図書館運営に関する情報の積極的な収集と提供《継続》 ▷ 市町村立図書館等の職員巡回 (年間2回・6コースを各2～3人訪問時間60分) ▷ 市町村立図書館長会議を開催		
	(8) 市町村立図書館職員等へのより充実した研修の実施	○市町村立図書館職員等の研修《継続》 ▷ レファレンス(初級)研修 ▷ 中堅職員(5～10年)対象レファレンス研修《新規》 ▷ 市町村立図書館を会場とした出前研修の実施(5回)		
	(9) 市町村立図書館のレファレンス機能充実への支援強化	○オンラインを活用した研修について検討 ○市町村立図書館等のレファレンス機能の支援《継続》 ▷ K-Libnetを活用した市町村立図書館等からの相談に対応		
	(10) 各機関で協働した展示・イベントの開催		○オンラインを活用した研修 ▷ レファレンス研修(初級)はオンラインでも視聴可として実施 ○市町村立図書館等のレファレンス機能の支援 ▷ K-Libnetを活用した市町村立図書館等からの相談回答件数 36件	
3 学校支援の充実	(11) 児童・生徒の調べ学習や学生の調査研究の積極的な受け入れ	○調べ学習や調査研究の受け入れ及び研修機会の提供《継続》 ▷ 小・中・高・特別支援・専門学校・大学の児童生徒・学生の積極的な受入 ▷ 京都府立大学キャリア演習ゼミの受入 ▷ 同志社大学図書館司書課程履修者の実習受入 ▷ 京都府高等学校文化連盟と連携した府立図書館の情報発信を検討	○調べ学習や調査研究の受け入れ及び研修機会の提供 ▷ 小・中・高・特別支援・専門学校・大学の児童生徒・学生の受入 ノートルダム女学院高等学校及び関西学院大学 48人(10月24日) ※今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受入を控えた ▷ 京都府立大学キャリア演習ゼミの受入 10名の学生が京都府立図書館に関する大学生アンケートを実施し利用促進のための方策を検討 7月14日 ZOOMによるネットワーク中間発表会 9月10日 成果発表会(於:府立図書館)及び館内見学会 ▷ 同志社大学・京都女子大学図書館司書課程履修者の実習受入 8人 ▷ 京都府高等学校文化連盟と連携した府立図書館の情報発信 第37回京都府高等学校総合文化祭(美術・工芸部門、写真部門の最優秀賞・優秀賞作品をエントランスで展示(令和2年12月15日～12月23日 5作品) ▷ 京都府中学校教育研究会図書館教育研究部 15人(12月4日) ▷ 京都府教育委員視察・懇談 教育委員 4人(3月5日)	5
	(12) 学校図書館運営のための支援の充実	○学校図書館運営のための支援《継続》 ▷ 総合教育センター主催の講座に協力 ○大学からのインターンシップの受け入れ《継続》 ▷ 京都女子大学司書課程履修者	○学校図書館運営のための支援 ▷ 総合教育センター主催の講座に協力 8月21日 15人 ○大学からのインターンシップの受け入れ《継続》 ▷ 京都女子大学司書課程履修者 7人(10月から3月実施)※1月19日から一時停止 ○学校支援セット貸出の促進と資料の充実 ▷ 学校支援セット案内パンフレット配布による広報の強化(全小中高特別支援学校) ▷ 総合教育センターと連携し、新学習指導要領に基づく学校支援セットの新設 国語辞典や漢字辞典セットを新設 小中学校教員用新学習指導要領授業づくりセットを新設	
	(13) 学校支援セット等の資料の充実と提供方法等の改善	○学校支援セット貸出の促進と資料の充実《継続》 ▷ 学校支援セット案内パンフレット配布による広報の強化 ▷ 総合教育センターと連携し、新学習指導要領に基づく学校支援セットの新設《新規》 ▷ 総合教育センターと連携し、特別支援教育に役立つ学校支援セットの新設《新規》 ▷ 府総合教育センター、同北部研修所で学校支援セットの展示	▷ 京都府中学校教育研究会図書館教育研究部 15人(12月4日) ▷ 京都府教育委員視察・懇談 教育委員 4人(3月5日) ○学校図書館運営のための支援 ▷ 総合教育センター主催の講座に協力 8月21日 15人 ○大学からのインターンシップの受け入れ《継続》 ▷ 京都女子大学司書課程履修者 7人(10月から3月実施)※1月19日から一時停止 ○学校支援セット貸出の促進と資料の充実 ▷ 学校支援セット案内パンフレット配布による広報の強化(全小中高特別支援学校) ▷ 総合教育センターと連携し、新学習指導要領に基づく学校支援セットの新設 国語辞典や漢字辞典セットを新設 小中学校教員用新学習指導要領授業づくりセットを新設	
	(14) 特別支援学校への資料や情報提供などの支援強化	○特別支援学校への支援の充実《継続》 ▷ 特別支援学校長会と連携した支援	▷ 国語教科書掲載作品の充実 ▷ 府総合教育センター、同北部研修所で学校支援セットの展示 ▷ 総合教育センターと連携し、特別支援教育に役立つ学校支援セットの新設 シリーズ絵本のセットを新設(10種類) 教員向け特別支援教育の理解や指導方法のセットを新設	

令和2年度事業計画の取組状況について

項 目	具 体 策	令和2年度事業計画 重点取組事項	令和2年度 取組実績	令和2年度 評価
4 子ども読書活動の支援	(15) 児童サービス等に関する情報の集積と発信	○府内市町村図書館での児童サービスをHPで紹介	○府内市町村図書館での児童サービスをHPで紹介	4
	(16) 子ども読書本のしおりコンテスト等の事業推進	○子ども読書本のしおりコンテストの実施《継続》 ▷ 市町村立図書館等での巡回展示(34施設)	○子ども読書本のしおりコンテストの実施 ▷ 応募点数 8,086点 (元7,436点) 審査会9月29日(火) 表彰式11月1日(日) ▷ 市町村立図書館等での巡回展示(34施設)	
	(17) 子ども読書活動に関するワークショップ等の実施	○「こどもの居場所づくり」や「子ども食堂」を実施している団体に本を貸し出す「子どもへの読書活動支援事業」の実施《継続》 ○家庭支援総合センターへの貸出事業《継続》 ○府教委認定フリースクールへの本の貸出事業《継続》 ○「子どもの居場所づくり」による子どもの読書活動の推進(2日間実施) ○「読書を通じた家庭学習支援事業」による子どもの読書活動の推進 ▷ 小学校1～3年生全児童数分に図書を配布 ▷ 特別支援学校小学部全児童数分に図書を配布	○「こどもの居場所づくり」や「子ども食堂」実施団体への貸出 15団体1,190冊 ○家庭支援総合センターへの貸出 400冊 ○府教委認定フリースクールへの本の貸出 2団体150冊 ○「子どもの居場所づくり」による子どもの読書活動の推進(4月2日(木)・3日(金)実施)(参加者15名) ○「読書を通じた家庭学習支援事業」による子どもの読書活動の推進 ▷ 小学校1～3年生全児童数分に図書を配布 200校約28,400冊(6月9日発送完了) ▷ 特別支援学校小学部全児童数分に図書を配布 11校547冊(各校で購入)	
	(18) 多様な講師を招聘した研修の実施			
II 多様な文化資源の情報を取り扱い、歴史と立地を活かしながら、幅広い調査研究のニーズに応えます				
5 多様な資料の収集・整理・提供	(19) 収集方針にそった多様な形態の資料の積極的な収集	○収集方針にそった資料の収集《継続》 ▷ 資料の収集 調査研究に資する図書の積極的収集及び提供 ▷ 各施設との連携事業や図書館連続講座にあわせた資料の収集 ▷ DVD上映会を開催し、視聴覚資料の提供機会を拡大 ▷ 上映用のDVD資料収集を強化	○収集方針にそった資料の収集 ▷ 資料の収集 9,352冊(受入図書数) ▷ DVD上映会を開催(11月11日) ※1月、3月は緊急事態宣言により中止	4
	(20) 目録・検索機能の向上	○目録・検索機能の充実《継続》 ▷ 産官学プロジェクトの実施《継続》 総合目録における重複書誌データのクリーニングのための準備 ▷ 相互貸借への新規大学の検討・調整	○目録・検索機能の充実《継続》 ▷ 産官学プロジェクトの実施 重複書誌データ除去システムをK-Libnetに組み込むことについて設計 ▷ 京都外国語大学試行開始(令和2年12月)	
	(21) 限られた開架スペースへの配架の工夫	○逐次刊行物の巻号情報の遡及入力《継続》 ▷ 遡及入力と登録点検 ▷ データ化されていない逐次刊行物の特集内容を登録	○逐次刊行物の巻号情報の遡及入力 ▷ 遡及入力と登録点検(1,016誌) ▷ データ化されていない逐次刊行物の特集内容を登録 ▷ 地下閲覧室開架雑誌棚QRコード表示(362誌)	
6 十分な収蔵空間の確保による資料の的確な保存	(22) 保存センターの役目を担う図書館としての収蔵量の確保	○収蔵量の確保 ▷ 遊休府有地の確認	○収蔵庫の確保 ▷ 遊休府有地や国有地売却等の情報収集	4
	(23) 資料の適切な保存と書庫環境の改善	○資料の適切な保存《継続》 ▷ 複本の除籍・移管 ○ 開架図書を中心にブックカバーを整備(約20万冊)	○資料の適切な保存《継続》 ▷ 複本の除籍・移管(300冊) ▷ 寄贈AV資料整理(390点) ○ 開架図書を中心にブックカバーを装着(200,000冊) ○府内1冊所蔵図書の移管 30冊	
	(24) 府内1冊所蔵図書の的確な把握・移管	○府内1冊所蔵図書の的確な把握・移管		
7 資料館・博物館・大学等と連携した文化資源の情報発信	(25) 府立総合資料館との連携の強化	○博物館等関連施設との連携 ▷ 府内の博物館等が行う企画と連動した企画展示等 ▷ 京都大学総合博物館と連携した企画展示	○博物館等関連施設との連携 ▷ 京都府埋蔵文化財調査研究センター連携企画「府庁周辺の桃山文化」展(8月28日(金)～9月13日(日)) ▷ 「総本山仁和寺×京都府立図書館」展示(9月19日(土)～10月21日(水)) ▷ 府立堂本印象美術館との連携企画(10月23日(金)～11月15日(日))	4
	(26) 博物館等の関連施設との連携の強化	○大学等の連携の強化《継続》 ▷ 京都女子大学図書館学研究会との共催 ▷ 大学等の研究者を講師とする図書館連続講座の実施 ▷ 大学生のゼミ誘致に伴う館内見学・説明会の実施 ▷ 京都府立大学ケースメソッドキャリア演習の受入・指導助言 ▷ 同志社大学司書課程履修者の実習	○大学等の連携の強化 ▷ 京都府立大学キャリア演習成果発表会にあわせ館内見学を実施(9月10日(木)) ▷ 同志社大学・京都女子大学司書課程履修者の実習受入(11月、8人) ▷ 京都女子大学からインターンシップ受入(10月～3月、7人) ※1月19日から一時停止(緊急事態宣言延長後中止) ▷ 京都工芸繊維大学 澤田 美恵子教授による連続講座を開催(12月12日(土))	
	(27) 大学等との連携の強化	○近隣文化施設と連携強化《継続》 ▷ 新館オープンする京都市京セラ美術館を中心に、積極的に連携 ・(初代)宮永東山《公孫樹文花瓶》明治41年を開館記念展示用に貸出 ▷ 京都市京セラ美術館、京都国立近代美術館の企画展示に関係する関連図書ブックリストを各美術館で配架 ▷ 岡崎地域で実施される各種イベントに関連した広報発信 ▷ 文化施設と連携したセミナー等の実施(京都コンサートホール等) ▷ 岡崎ミュージックフェスタと連携したイベントの実施	○近隣文化施設と連携強化 ▷ 新館オープンした京都市京セラ美術館を中心に、積極的に連携 ミニコーナー2回、美術特設コーナーの整備 ・(初代)宮永東山《公孫樹文花瓶》明治41年を開館記念展示用に貸出 ▷ 岡崎手帳に京都市京セラ美術館展示「京都の美術250年の夢」関連コーナーを掲載 ▷ 京都国立近代美術館展覧会「分離派建築会100年 建築は芸術か？」と連携した企画・展示 ・当館の旧館時代の家具を貸し出し展示(1月6日～3月7日) ・当館でも家具等を展示(1月5日～2月23日)	
	(28) 近隣文化施設との連携の強化			
	(29) 府内各大学との相互貸借の促進(2再掲)	○大学との相互貸借《拡充》 ▷ 新規大学の検討・調整	○大学との相互貸借 ▷ 京都外国語大学試行開始(R2年12月)	

令和2年度事業計画の取組状況について

項 目	具 体 策	令和2年度事業計画 重点取組事項	令和2年度 取組実績	令和2年度 評価
8 電子図書館サービス・デジタルアーカイブなどへの展開	(30) 国立国会図書館「図書館向けデジタル化資料送信サービス」の充実	○利便性の高い各種データベースの提供《継続》 ▷ ナクソス(音楽データベース)貸出票の発行による利用促進 ▷ データベースによる展示企画の実施 ▷ DVD上映会の開催 ▷ データベース活用に関連したミニ・コーナー設置 ○同志社大学と共同した資料のデジタルアーカイブ化 ▷ 京都府立図書館の貴重書コレクションをデジタル化し公開	○利便性の高い各種データベースの提供 ▷ ナクソス(音楽データベース)貸出票の発行による利用 ・令和2年度 1,955件(令和元年度 909件) ▷ データベース活用に関連したミニ・コーナー設置 「懐かしのアサヒカメラ」展示(7月28日(火)～8月30日(日)) 「総本山仁和寺×京都府立図書館」展示(9月19日(土)～10月21日(水)) ▷ DVD上映会を開催(11月11日)※1月、3月は緊急事態措置により中止 ○同志社大学と共同しデジタルアーカイブ化した資料を公開(4月～) 明治期から戦後期(第二次世界大戦後の日本占領下の時期)に主として外国人を対象として作成された書物を同志社大学と共同でデジタル化し公開	4
	(31) 利便性の高い各種データベースの提供の促進			
	(32) 電子書籍の動向を踏まえた導入			
	(33) 価値ある資料のデジタルアーカイブ化と発信			
9 所蔵資料紹介・レファレンス業務の充実	(34) 職員のレファレンス能力の向上	○職員のレファレンス能力の向上《継続》 ▷ レファレンス対応の充実 ▷ 市町村立図書館等職員研修「レファレンス初級研修」及び「中堅職員対象レファレンス研修」《新規》の講師を担当 ▷ 市町村出前研修の講師を担当(5回予定) ○レファレンス協同データベースへの登録《継続》 ▷ 国立国会図書館レファレンス協同データベースに事例を入力 ○館内展示の充実《継続》 ○テーマ別資料リストの作成《継続》 ▷ 1階・地階閲覧室・エントランスを活用した企画展示の実施 ▷ 月毎・時事・連続講座関連ミニコーナーの設置 ▷ ホームページ上で所蔵図書・視聴覚資料の紹介 ▷ 京都市京セラ美術館等の展示に関連した企画展示の実施 ○オープンデータの公開	○職員のレファレンス能力の向上 ▷ 市町村立図書館職員研修を実施 レファレンス研修(初級) 9月3日(木)(参加31人 うちオンライン22人) レファレンス研修(中級) 12月10日(木)(参加22人) ▷ 市町村立図書館等の要請に応じた出前研修を実施 本の修繕: 伊根町コミュニティセンターほっと館図書情報室 10月2日(金)(参加10人) 宇治市中央立図書館 10月22日(木)(参加21人) 長岡京市立図書館 12月1日(火)(参加16人) レファレンス:与謝野町立図書館 10月29日(木)(参加16人) 複写における著作権:城陽市立図書館 10月29日(木)(参加35人) 講師:国立国会図書館関西館職員 ○レファレンス件数 11,815件 ○レファレンス協同データベースへの登録《継続》 ▷ 国立国会図書館レファレンス協同データベースに事例を入力 → 15件 ○テーマ別資料リストの作成 ▷ 1階・地階閲覧室・エントランスを活用した企画展示の実施 ▷ 月毎・時事・連続講座関連展示の実施 33回(1F展示ケース(6回)、地下特設(6回)、エントランス等との連動企画(8回)、ミニコーナー(11回)、連続講座関連(2回)) ▷ ホームページ上で所蔵図書・視聴覚資料の紹介 47回(新型コロナ情報を含む) ▷ 京都市京セラ美術館等の展示に関連した企画展示の実施 2回	4
	(35) レファレンスサービスの周知と利用促進			
	(36) レファレンス協同データベースへの積極的な登録			
	(37) 多様な本や情報に出会える館内展示の展開			
10 来館者への貸出サービス等の充実	(38) テーマ別資料リストや調べ方案内の充実とオープンデータでの公開	○新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の実施 ○貸出・返却時の利便性の改善《継続》 ▷ 遠隔地返却サービスの検討 ○カウンターサービスの向上《継続》 ▷ 京都市図書館との「返却本お預かりサービス」 ▷ マイナンバーカードを図書館カードとして利用	○新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の実施 ▷ 平日開館時間を午後5時までに短縮(9月30日(水)まで) ▷ カウンター、閲覧席、インターネット席、データベース席にパーティションを設置 ▷ 手指消毒用アルコールの設置(エントランス、地下1階、2階) ▷ 館内換気の実施(1日2回、10月～3回) ▷ 開架図書を中心にブックカバーを装着(200,000冊)【再掲】、アルコール消毒を実施 未装着の図書はハンディモップによるふき取り ○貸出・返却時の利便性の改善 ▷ 遠隔地返却サービスの検討 ○カウンターサービスの向上 ▷ 京都市図書館との「返却本お預かりサービス」(府立→京都市2,009冊、京都市→府立7,339冊) ▷ マイナンバーカードを図書館カードとして利用(登録者数19名:うち今年度新規6名)	4
	(39) 貸出・返却時の利便性改善			
11 非来館サービスの充実	(40) カウンターサービスのより一層の向上	○府立図書館無料お届けサービスの実施 ○各種の非来館サービスの周知《継続》 ▷ FM京都「府教委広報」番組で、ラジオ出演 ▷ 報道機関への積極的な広報資料の配付 ○図書の有料送付サービスの検討 ○ホームページの掲載《継続》 ▷ ホームページの改善に向けて検討 ○ツイッターによる情報発信の充実	○府立図書館無料お届けサービスの実施(4月)→556人、2,213冊 ○FM京都「府教委広報」(10月14日(水)αステーション出演) ▷ 府立図書館における新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る取組の紹介 ▷ 連続講座等イベントのお知らせ ▷ 相互貸借の紹介 ○図書の有料送付サービスの開始(令和3年2月2日(火)～) ▷ 申込数 10件 発送数 9件 発送冊数 17冊 ○ツイッターによる情報発信(154回) ○図書館システム更新とあわせホームページを全面リニューアル(令和3年3月～)	5
	(41) 各種の非来館サービスの周知と利用促進			
12 障害者サービス等の拡充	(42) ホームページに掲載する情報の充実	○大活字本、デージー、マルチメディアデージー図書の充実《継続》 ○視覚障害者への貸出《継続》 ○国立近代美術館と連携した取組を検討 ○府内の図書館への障害者サービス協力 ○読書バリアフリー法に基づくガイドラインへの対応《継続》 ○特別支援学校への支援の充実 ▷ 特別支援学校長会と連携した支援 ○総合教育センターと連携し、特別支援教育に役立つ学校支援セットの新設《新規》	○大活字本→75冊、デージー、マルチメディアデージー図書の充実 ○文化庁、京都国立近代美術館主催の「CONNECT」への参加(12月3日(木)～20日(日)) ▷ 府立盲学校・聾学校と連携した展示 ▷ 京都大学との連携企画「ないをたのしむ展ーひねくれ編ー」 ▷ 竹久夢二オリジナルぬり絵 ▷ 手話動画の作成協力 ▷ 「多様性を知る」ミニコーナー設置 ▷ 「手話を学ぼう」ほか関連リスト配布 ▷ 点字図書等紹介ブックトラック設置 ○総合教育センターと連携し、特別支援教育に役立つ学校支援セットの新設 ▷ シリーズ絵本のセットを新設(10種類) ▷ 教員向け特別支援教育の理解や指導方法のセットを新設	4
	(43) 大活字本やデージー・マルチメディアデージー図書などの充実			
	(44) 障害者差別解消法に基づく各種ガイドラインへの適切な対応			
	(45) 特別支援学校への資料や情報提供などの支援強化(14再掲)			

令和2年度事業計画の取組状況について

項 目	具 体 策	令和2年度事業計画 重点取組事項	令和2年度 取組実績	令和2年度 評価
13 「歴史ある府立図書館」の演出	(46) 鳳凰図(集書院天井画)の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 旧館家具・建設具材等の活用《継続》 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 毎月第三水曜日に実施する館内見学会で活用 ▷ 建築史を専門とする講師による図書館セミナーを実施し、建物のデザインや調度品について解説 ○ 家具等をナレッジベースで展示 ○ 家具等を国立近代美術館で展示(1月～3月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 旧館家具等をナレッジベースで展示 ▷ 京都府埋蔵文化財調査研究センター連携企画「府庁周辺の桃山文化」展(8月28日(金)～9月13日(日))に併せて家具を展示 ▷ 府立堂本印象美術館との連携企画(10月23日(金)～11月15日(日))に併せて家具を展示 ○ 「分離派建築会100年 建築は芸術か？」展コラボレーション企画(令和3年1月5日(火)～2月23日(火)) ▷ 旧館時代の家具の展示、関係図書ミニコーナー、資料展示等 	4
	(47) 旧館家具・建設具材等を活用した空間演出			
	(48) 府立総合資料館との連携による古典籍の複製等の展示			
	(49) 吉田初三郎鳥瞰図を活用した京都案内			
14 入りやすく利用しやすい空間の構成	(50) 来館者の目的に応じた資料や情報への的確な誘導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来館者への的確な誘導及び案内 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 外国人のための案内の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・簡易翻訳機器の活用 ・英語・中国語・韓国語の図書館案内資料を活用 ・京都府立大学生が作成した外国人向け指さしコミュニケーションシート(英・中・韓)の活用に向けた検討 ・洋書コーナー・洋書リストの作成《新規》 ○ 屋外空間の活用《継続》 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 府立学校等と連携した取組を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来館者への的確な誘導及び案内 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 外国人のための案内の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・簡易翻訳機器の活用 ・英語・中国語・韓国語の図書館案内資料を作成・配布 ・京都府立大学生が作成した外国人向け指さしコミュニケーションシート(英・中・韓)の活用に向けた検討 ・洋書コーナー・洋書リストの作成を検討 ※令和2年度は外国人観光客の来館はほとんどなし ○ 屋外空間の活用 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施を見合わせ 	3
	(51) 岡崎地区での立地を活かした屋外空間の活用			
15 職員の育成	(52) 研修・研究会等への積極的な参加	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修・研究会への参加《継続》 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 文部科学省等主催の研修等に参加 ○ 市町村立図書館職員への研修支援 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 市町村立図書館職員研修に講師を担当 ▷ 市町村立図書館等の要請に応じた出前研修講師を担当 ○ 館内職員への研修 <ul style="list-style-type: none"> ・接遇研修の実施 ・心肺蘇生法(AED)実技研修・避難訓練等の実施 ・障害者支援に関する法律についての研修を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修・研究会への参加 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 文部科学省、日本図書館協会等主催研修に参加(7研修会(うちweb開催5回)のべ13名参加) ○ 市町村立図書館職員への研修支援 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 市町村立図書館職員研修の講師を担当 <ul style="list-style-type: none"> レファレンス研修(初級) 9月3日(木)(参加31人 うちオンライン22人) レファレンス研修(中級) 12月10日(木)(参加22人) ▷ 市町村立図書館等の要請に応じた出前研修を実施 <ul style="list-style-type: none"> <本の修繕> 伊根町コミュニティセンターほっと館図書情報室 10月2日(金)(参加10人) 宇治市中央立図書館 10月22日(木)(参加21人) 長岡京市立図書館 12月1日(火)(参加16人) <レファレンス> 与謝野町立図書館 10月29日(木)(参加16人) <複写における著作権> 城陽市立図書館 10月29日(木)(参加35人) 講師: 国立国会図書館関西館職員 ○ 館内職員への研修 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 接遇研修の実施「接遇におけるコミュニケーションのあり方」 6月25日(木) ▷ 救命救急講習 10月22日(木) ▷ 防災訓練(避難訓練) 11月26日(木) ▷ 文化財講座 6月25日(木)、12月24日(木) ▷ 人権研修 2月～3月(全職員が研修動画を視聴) 	4
	(53) 職員の自主研鑽の奨励や活動の紹介			
Ⅲ 議論し発信する場を提供し、課題を解決する拠点となることにより、文化の創造と地域の活性化に寄与します				
16 「知的な交流の場」の創設	(54) 2階フロアの改修による議論しやすい「知的な交流の場」の設置	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2階ナレッジベースの「知的な交流の場」としての活用 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 関連施設や大学等と連携した企画展示の実施 ▷ 京都大学総合博物館と連携した企画展示の実施 ▷ 日本政策金融公庫と連携した起業相談会やセミナーの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2階ナレッジベースの「知的な交流の場」としての活用 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 京都府埋蔵文化財調査研究センター連携企画「府庁周辺の桃山文化」展(8月28日(金)～9月13日(日)) ▷ 府立堂本印象美術館との連携企画(10月23日～11月15日予定) ▷ 文化庁、京都国立近代美術館主催の「CONNECT」への参加(12月3日(木)～12月20日(日)) <ul style="list-style-type: none"> ・府立盲学校・聾学校と連携した展示 ・京都大学との連携企画「ないをたのしむ展ーひねくれ編ー」 ・竹久夢二オリジナルぬり絵 ○ 「分離派建築会100年 建築は芸術か？」展コラボレーション企画(令和3年1月5日(火)～2月23日(火)) ▷ 旧館時代の家具の展示 	4
	(55) ファシリテーターとなる職員の育成			
	(56) フューチャーセンターや発表の場としての機能展開			
	(57) NPO等他の機関や団体との連携による交流企画の推進			
17 府立図書館の見える化の推進	(58) 府立図書館のミッションの周知と事業の効果的な打ち出し	<ul style="list-style-type: none"> ○ 府立図書館のミッションの周知と事業の効果的な打ち出し <ul style="list-style-type: none"> ▷ 大学生の館内見学・説明会の実施《継続》 ▷ FM京都放送のラジオ出演による広報 ▷ 報道機関への広報資料の積極的配付 ○ 毎月第三水曜日に実施の館内見学会 ○ SNSによる情報発信《継続》 <ul style="list-style-type: none"> ▷ ハッシュタグで拡散を工夫 ○ ホームページの改善に向けた検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 府立図書館のミッションの周知と事業の効果的な打ち出し <ul style="list-style-type: none"> ▷ ホームページによる各種事業・お知らせの周知 97回 ▷ FM京都放送のラジオ出演による広報(10月14日(水)) ▷ 報道機関への広報資料の積極的配付 26回(新聞等掲載19回) ○ 毎月第三水曜日に実施の館内見学会 3回(8月19日、11月18日、12月16日。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため他の月は中止) ○ SNSによる情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ▷ ツイッターで検索にかかりやすいハッシュタグを付けるなど工夫した発信 ○ 図書館システム更新とあわせホームページを全面リニューアル(令和3年3月～) 	4
	(59) SNS等の多様な広報媒体の活用			

令和2年度事業計画の取組状況について

項 目	具 体 策	令和2年度事業計画 重点取組事項	令和2年度 取組実績	令和2年度 評価
18 各種講座の実施と情報発信	(60) 書籍と情報をめぐる多様な講座の開催 (61) 研究者・団体等と連携した各種講座の展開	○連続講座の開催 ○図書館セミナーの開催 ○DVD上映会の開催 ○ICTを活用した連続講座の発信について検討	○連続講座の開催 ▷ 11月1日(日)「古典に学ぶ香の暮らし」講師:香老舗 松栄堂 主人 畑 正高 氏 ▷ 12月12日(土)「工芸という文化ー自然とモノからのメッセージの受容」 講師:京都工芸繊維大学 澤田 美恵子教授 ○図書館セミナーは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を見送り ○DVD上映会の開催 ▷ 11月11日(水)「蘇る玉虫厨子 時空を越えた技の継承」 ※1月、3月は緊急事態措置のため中止 ○図書館システム更新とあわせICTを活用した動画発信のため機器を整備	4
19 行政支援サービスの推進による府民への貢献	(62) 行政機関向けレファレンスサービス・複写サービスの実施 (63) 府庁への資料配送の実施	○行政機関へのレファレンスサービス・複写サービス《継続》 ○府庁への資料の配送《継続》 ▷ 議会図書館を窓口とした府庁各課への貸出資料の配送 ○京都府家庭支援総合センターへの貸出事業《継続》 ○行政・団体と連携した講座の開催《新規》 ▷ ジョブパーク、ライトハウス等との連携	○行政機関へのレファレンスサービス・複写サービス 複写3件 ○府庁への資料の配送 ▷ 議会図書館を窓口とした府庁各課への貸出資料の配送 2課3冊、議会図書館316冊 ○京都府家庭支援総合センターへの貸出冊数 400冊 ○行政・団体と連携した講座の開催 ▷ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施を見送り	4
20 サービスデザインチームによる新たな取組への挑戦	(64) 外部の力を活用したサービスデザインチームの設置	○ サービスデザインチームの活動《継続》 ▷ 知的な交流の場「ナレッジベース」での取組の企画と当日の運営 ▷ NPO等と連携した知的な交流の場「ナレッジベース」を活用したイベントへの協力・参加	○ サービスデザインチームの活動 ▷ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、NPO等と連携した「ナレッジベース」を活用した取組を中止	3